

「就職で求められる知識・スキルだけを、最新のメソッドで、効率よく学ぶ」 富士通ラーニングメディアと共同企画したAI時代の新しいITの学科が誕生します。

生成AIの登場で、今後のIT人材に求められる知識・スキルも変化しています。

今、新しくスタートする学科だからこそ、新技術を活用したこれからのITの学びが提供できるはず。

「就職で求められる知識・スキルだけを、最新のメソッドで、効率よく学ぶ」

それを満たせるカリキュラムとシラバスを、

富士通グループの総合人材育成企業である株式会社富士通ラーニングメディアと共同企画しました。

2025年4月に大阪バイオメディカル専門学校に新しく誕生する、

今後の社会で求められるソフトウェアエンジニアを育成するための「新しいITの学科」です。

FUJITSU

富士通ラーニングメディア



大阪バイオメディカル専門学校

ITプログラミング学科とは

一般社団法人
日中国際文化教育交流協会
Japan-China International Cultural and
Educational Exchange Association
「3つの特長」を踏まえた学習で、
社会に求められるIT人材を育てます。



三原 乙恵様
株式会社富士通ラーニングメディア
ナレッジサービス事業本部 本部長

世のため、人のため、日本の将来を支える一員として、 大きく、力強く成長してください。

富士通ラーニングメディアについて

みなさんこんにちは、株式会社富士通ラーニングメディアナレッジサービス事業本部長の三原です。私たち富士通グループは、テクノロジーを活用してビジネスソリューション、ひいては世界を変革するイノベーションを、グローバルに届けています。当社もOne Fujitsuとして「イノベーションによって社会に信頼をもたらし、世界をより持続可能にしていくこと」という富士通グループのパーパス実現に向けて取り組んでいます。

IT人材の育成から、働き方・人事制度・企業カルチャー変革など、人材育成と組織開発のご支援を行っており、提供するオープンコース数は約2,790、年間約185,000人のお客様にサービスをご提供しています。

生成AIの普及によってプログラミング学習も大きく変わろうとしています。

生成AIが普及し、文章を入力するだけで、AIが物語や画

像、動画まで一瞬で作り出してくれるようになった今、社会は大きく変わろうとしています。これまで、IT人材になるためには、最初から複雑なプログラミング言語に取り組まなければならず、学習コストが非常に高いものでした。

しかし、Scratchのようにパズル感覚で視覚的にプログラムを作れるビジュアルプログラミング言語が出てくることで、大幅に参入コストが低減し、本格的なアプリケーション開発のハードルも下がっています。

ITプログラミング学科のコンセプトは、 「最新のメソッドで効率よく」です。

技術革新に伴い、今後のIT業界を担う新しい人材に求められる知識とスキルも変化しています。新たに学科を設立する今だからこそ、新技術を活用した、これからのITの学びが提供できるはず。そんな思いから大阪バイオメディカル専門学校と共同企画したITプログラミング学科は、「就職で求められる知識・スキルだけを、最新のメソッドで、効率よく学ぶ」というコンセプトのもと、新技術を積極的に学習に取り込んでいます。

学科の特長は3つあります。1つめは、新しい技術を活用した、初心者専用のカリキュラムであること。言語の習得が必要ないノーコードプログラミングから学習を始めることで、スムーズに学習を始めます。また、ソフトウェア開発を効率化する、新しく便利なツールを最初から使うことで、作る楽しさと喜びを体験します。本学科で学ぶことで、アプリケーション開発の成功体験を積み重ねていくことができます。

2つめは、必要なことだけを絞り込んで、集中的に学習するカリキュラムであること。IT分野には、データサイエンティ



ストやサイバーセキュリティなど多様な職種分類がありますが、新卒として業界に入るうえで最もニーズの高いのはソフトウェアエンジニアです。求人ニーズの低い技術や就職してから学ばない技術はそぎ落とすことで、必須の知識・スキルを学ぶ時間をたっぷり確保し、新人ソフトウェアエンジニアに求められる「Webアプリの開発」と「一連の開発工程とプロジェクト管理の体得」に集中特化して学習するようにしています。

そして3つめは資格の取得に注力すること。IT業界をめざす上で必須となる国家資格「基本情報技術者試験」は、対策授業に加えて、各科目の授業の中にも試験対策につながる学びを入れることで、高い合格率をめざします。この3つの特長を踏まえた学習をすることで、今後のIT業界の現場で求められる知識とスキルが無理なく身につくようになっていきます。

日本の将来を支える一員として 活躍されることを期待しています。

IT市場の急成長とともに、人材需要の増加、技術の高度化が進んでいます。

いま、求められるIT人材をめざし、新たな学科で学ぶ皆さんが、「世のため、人のため」これからの日本の将来を支える一員として活躍されることを期待しています。

株式会社富士通ラーニングメディア

企業理念 人と組織の未来を共に創る。

テクノロジーを活用してビジネスソリューション、ひいては世界を変革するイノベーションをグローバルに届ける富士通グループの中で、国内最大規模の総合人材育成企業として、人材育成のトータルソリューションを提供。あらゆる業種の企業や公共機関・団体を対象に、「ITテクニカルスキル」から「ヒューマン・ビジネススキル」まで、オープンコースを約2,790コース、年間約185,000人(2023年度実績)の受講者に提供されています。

事業内容 法人向け人材育成・研修サービス

- 人材育成に関するコンサルティング、人材力診断/適性診断等の提供
- 研修講座(コース、カリキュラム)の企画、開発、実施、運営および運営支援
- コース教材/マニュアル等の開発、制作、翻訳、出版および販売
- 人材/研修講座の運営/マニュアル制作の管理に関連するソフトウェアの開発および販売



公式サイト



人材育成
コンサルティング



研修サービス



学習管理システム
KnowledgeC@fe



業務マニュアル
作成共有サービス
KnowledgeSh@re

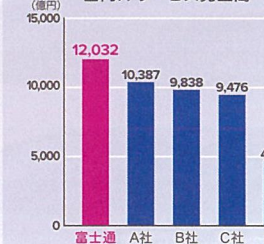
About Fujitsu

富士通グループは日本を含む世界の各地域で事業を展開し、グローバルにデジタルサービスを提供しています。大規模かつ先進的なシステムを構築してきた高い技術力と豊富な実績によって、ITサービスで日本でシェアNo.1、グローバルでも上位のシェアを占めています。

パーパス

イノベーションによって
社会に信頼をもたらし、
世界をより持続可能にしてい

国内ITサービス売上高



「富士通統合レポート2023」より

先端技術を利用しプログラミングの楽しさを体感できる！

一般社団法人
日中国際文化教育交流協会
Japan-China International Cultural and
Educational Exchange Association



「プログラミングはとっかかりが難しい」の常識を覆す 最初からすぐ「できる」を実感できる初心者専用カリキュラム！

プログラミングの基礎言語として教えられてきたC言語は、英語や数字がたくさん出てくるためプログラミング初心者にはハードルが高く、途中で挫折するひともし少なくありません。また今では、もっと便利なツールでプログラミングをすることも可能になってきています。ITプログラミング学科では、「まず作る・体験する・実践する」を大切に、ノーコードプログラミングからはじめます。まずはプログラミングの楽しさを体験し、生成AIなど新しいツールも最初からどんどん活用して「できた」を積み重ねていくことで無理なく成長へと導きます。

従来のプログラミング学習

- 最初から難解なプログラミング言語を学ぶ
- ハードウェアの概論など、難しい専門用語も最初からたくさん



obmのプログラミング学習

- 最初は言語を使わないノーコードプログラミングから学ぶ
- アルゴリズムなどの難しい内容の科目は後回し
- 新しいツールも最初からどんどん活用



\\ 授業でも新しいデジタル技術を積極的に活用！ //

IT業界においてシステム開発をサポートする新しい技術

ビジネスチャットツール

チーム単位での仕事やプロジェクトでのコミュニケーションをスムーズにするツールです。チームメンバーとメッセージのやり取りやファイル共有が簡単にできます。

ツール例 Slack、Discord、Chatworkなど

開発プロジェクト・タスク管理ツール

プロジェクトの進行状況やタスクを管理するのに役立つツールです。何をいつまでにやるべきかを明確に可視化し、チームの生産性向上に役立ちます。

ツール例 Jira、Asanaなど

システム開発の環境構築・管理ツール

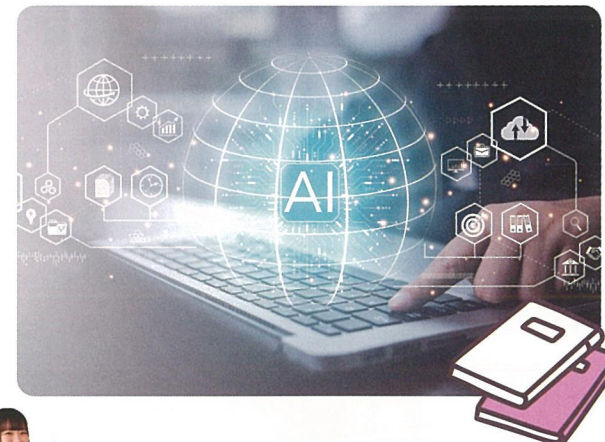
インターネットを使って、クラウド上でアプリケーション開発に必要なサーバーやデータベース、ネットワークなどのITインフラを構築・管理するツールです。

ツール例 Amazon Web Servicesなど

生成AIツール

AI技術を用いて、自然な会話や文章を生成することができるツールで、質問応答や文章作成の自動化などの多様な用途に活用できます。プロンプト(命令文)で指定した要件に基づいて、プログラミングのソースコードを生成したり、コードに間違いがないかを確認したりすることもできます。

ツール例 ChatGPT、Geminiなど



コード作成エディター

プログラミングのコードを書くことに特化したツールです。色分け表示やエラーチェックなど開発を支援する機能が豊富で、コードを書きやすくなっています。

ツール例 Visual Studio Codeなど

コード作成・改善補助ツール

プログラミング作業を助けるAIツールです。AI技術を活用し、コードを自動生成したり、改善案を自動で提案してくれるので、開発者の負担を軽減し、生産性の向上に貢献します。

ツール例 GitHub Copilotなど

バージョン管理ツール

プログラムの変更履歴を管理するツールです。変更を取り消して以前のバージョンに戻すことも容易で、複数人で同時開発を行う際にも安心して編集作業が行えます。

ツール例 Git、GitHubなど

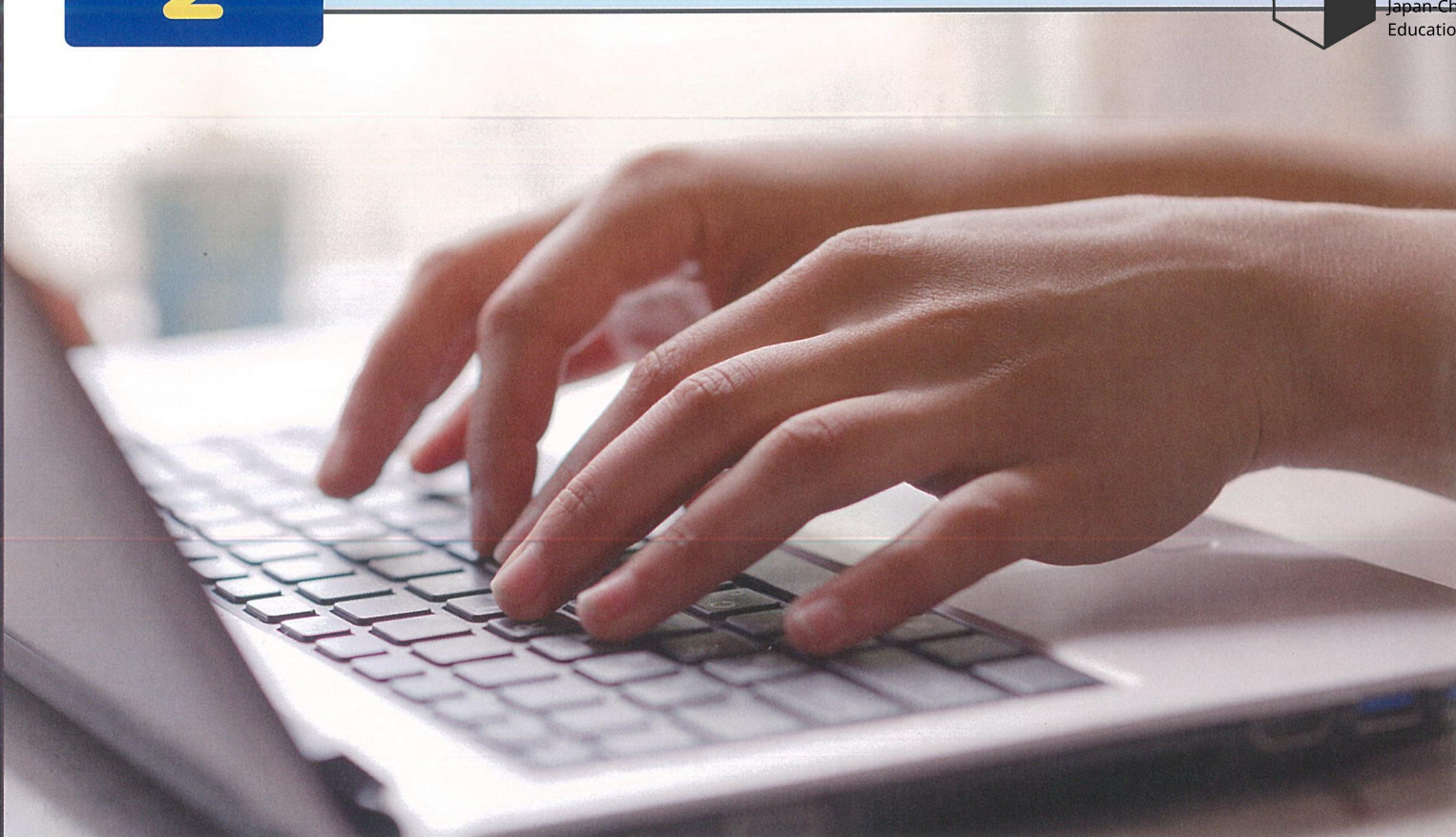
生成AI関連の最新トピックス 2024年

文章を超えて、画像や動画も創造する生成AI

生成AIの利用は文章に留まらず、テキスト入力だけで写真・イラスト・絵画などの画像や高品質な動画など、創造性を持ったコンテンツを生み出すことができるAIが次々に登場しています。今後、さらに驚きの機能が開発されることが期待されます。

国家試験でも生成AIが出題範囲に

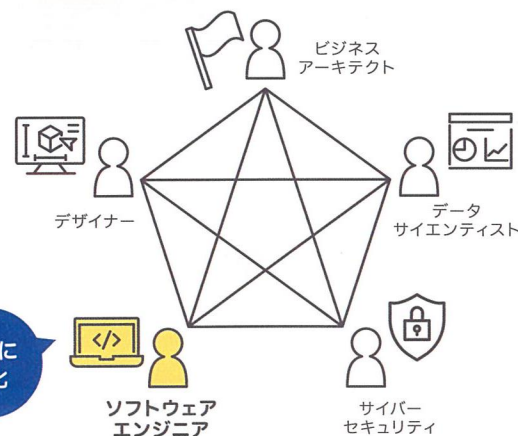
IT化が進んだ現代社会において必要な、情報技術に関する基礎的能力を問う国家試験「ITパスポート試験」。そのシラバスにも、生成AIの仕組み、活用例、留意事項等に関する項目・用語例が追加され、2024年4月からは生成AI関連の問題を追加した試験がスタートしました。



「10年先の社会」で求められるWebアプリ開発に特化して学ぶ

Webアプリとは、Webブラウザ上で動くシステムのこと。今後最も求人ニーズが高まるWebアプリ開発に特化し、経済産業省のDX推進スキル標準における人材類型の「ソフトウェアエンジニア」を育成します。就職してから学べばいい技術や、超高度な技術力が求められるホワイトハッカーやデータサイエンティストなどに関する学びはカリキュラムからあえて省くことで、必須の技術を学ぶ時間をたっぷり確保。デジタルスキル標準に則ったカリキュラムで、開発工程やプロジェクト管理など、就職先で求められる技術や仕事のやり方に沿ったトレーニングを行います。

DX推進スキル標準の5つの人材類型(経済産業省)



他校のカリキュラム

ソフトウェア開発	サイバーセキュリティ	AI開発	データサイエンス	就職対策
----------	------------	------	----------	------

obmのカリキュラム

ソフトウェア開発	就職対策
----------	------

求人ニーズの低い技術や就職してから学べばいい技術は省き、**ソフトウェア開発に特化!**
組み込み系、インフラ系など、今後はさらに高度専門化し、新卒で就職できるレベルにはなかなかならないと予想されるものもカット!

チーム・個人でのシステム開発で 開発工程とプロジェクト管理を含めた実践力を育成



アプリケーション開発プロジェクト

実際の開発現場と同じ、開発工程をチームとして進行し、プロジェクト活動を体験します。



講師はプロジェクト総責任者として、学生からの定期的な報告や相談に応じて丁寧にフォロー。制作のプロセス(チームでの協力)やアウトプット(制作物)は、就職活動で企業にアピールできる材料にもなります。

就職サポート制度

社会人基礎力養成 /



1年次から一般常識やマナーの指導を行い、ビジネス能力検定の合格をめざします。コミュニケーション能力などの「社会人基礎力」を磨くことにも力を入れています。

個別に就職準備 /



就職活動時には、履歴書の書き方や取得資格の確認、インターンシップ・就職先の希望などをひとりずつ個別に対応します。

面接対策も個別に /



採用試験の本番で実力が発揮できるように、服装や立ち居振る舞いから志望動機の伝え方まで、学科長・担任・就職担当から丁寧に指導します。

めざす職種

- システムエンジニア
- プログラマー
- セールスエンジニア
- プロジェクトマネージャー
- サポートエンジニア
- ヘルプデスク
- 企業等における情報システム部門スタッフ

基本情報技術者試験全員合格をめざし対策の時間をしっかり確保

一般社団法人
日中国際文化教育交流協会
Japan-China International Cultural and
Educational Exchange Association



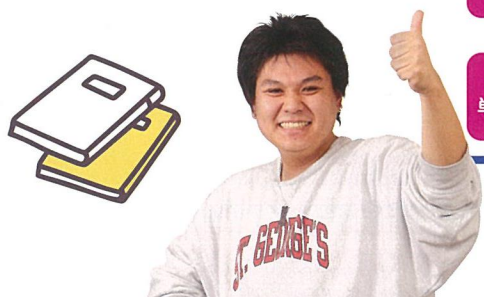
IT分野をめざすなら必須！ 国家試験「基本情報技術者試験」



経済産業省が定める「ITスキル標準」がそうであるように、IT分野への就職をめざすうえで取得が必須となっている「基本情報技術者試験」。ITを活用したサービス、製品、システム及びソフトウェアを作る人材に必要な基本的知識・技能と、実践的な活用能力が問われる「ITエンジニアの登竜門」となる国家試験です。この基本情報技術者試験に向けた資格対策の授業時間を豊富に確保し、初心者からでも無理なく資格取得ができるように指導します。

情報技術者試験の対策授業時間

基本情報技術者試験の学習時間は、平均200時間程度必要といわれています。ITプログラミング学科では、対策授業だけで180単位時間。これに加えて、他の科目においても試験につながる内容を学習することで合格をサポートします。



対策授業は反復学習で試験科目を2回転！

基本情報技術者試験など、特に重要な資格の対策時間を豊富に確保することで、試験までに各科目を反復して学べるようにしています。一度では理解しにくいところも、全体を知ってからもう一度学ぶことでしっかりとマスター。また、資格対策授業以外の授業でも、試験に関わる学びを取り入れています。



資格対策授業



全体を把握したうえで再度一から学習

理解度
UP!

ITプログラミング 資格図鑑

めざす
資格

1年次

ITパスポート試験

ITを用いるすべての社会人・これから社会人となる学生が備えておくべき、ITに関する基礎的な知識であることを証明できる国家試験です。

2年次

基本情報技術者試験

ITを活用したサービスや製品、システム及びソフトウェアを作るために必要な基本的知識・技能、実践的な活用能力であることを証明できる国家試験です。

3年次

応用情報技術者試験

組織や社会の課題に対するITを活用した戦略の立案、システムの設計・開発などを独力で行うために必要な応用的知識・技能を持ち、高度IT人材としての能力を証明できる国家試験です。

●Python 3エンジニア認定基礎試験

初心者でも扱いやすく、かつ機能が豊富な言語「Python」によるプログラミングの基本技術を測る資格です。言語の基本構文やデータ型、制御構文などの基礎知識が問われます。

●オラクル認定Javaプログラマ(OCJP)

世界中でシステムやソフトウェアの開発に活用されているプログラミング言語「Java」の知識とスキルを証明する資格です。プロとしての能力が評価されます。

●ビジネス能力検定

社会人に必要な仕事のスキルや知識を測る資格です。ビジネスマナーだけでなく経営、会計など幅広い分野から出題され、実務で役立つ能力が身につきます。

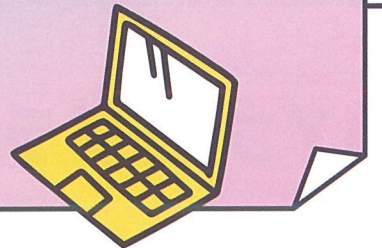
その他こんな資格もめざせます！

- Webクリエイター能力認定試験
- ウェブデザイン技能検定
- Web検定
- HTML5プロフェッショナル認定試験
- Linux技術者認定「LinuC」
- Javaプログラミング能力認定試験
- 日商PC検定
- Excel表計算処理技能認定試験
- Word文書作成技能認定試験
- MOS
- (マイクロソフトオフィススペシャリスト) など



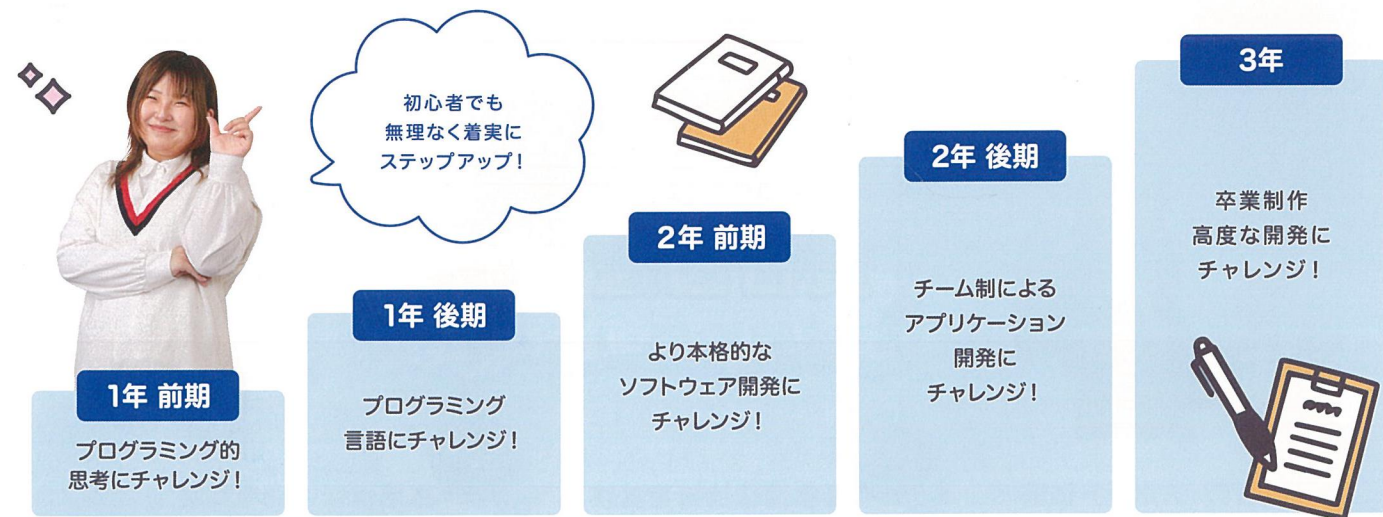
確実な知識とスキルが身につく！ 3年間の学習の流れ

一般社団法人
日中国際文化教育交流協会
Japan-China International Cultural and
Educational Exchange Association



5つのステップで無理なく「ソフトウェア開発の力」をつける

最初は初心者としてプログラミングを楽しむことから始めましょう。ノーコードプログラミングでプログラミングって楽しい！を実感するとともに、プログラミングの考え方も身についていきます。次に、理解しやすいHTML・CSSなどのプログラミング言語を使ってWebページ制作を体験します。1年次後期からはWebアプリの制作がスタート。2年次にはチーム制作、3年次には集大成となる卒業制作と、順を追って知識とスキルを高めていきます。



時間割例 1年 前期

	月	火	水	木	金
1 (9:20-10:50)	SHゼミ	IT入門	最新情報の活用と留意点	Linux入門	
2 (11:00-12:30)	就職試験対策	IT入門	Webページ制作	Linux入門	Microsoft Office
3 (13:20-14:50)	IT入門	プログラミング入門	Webページ制作		プログラミング入門
4 (15:00-16:30)		プログラミング入門	Webページ制作		プログラミング入門
5 (16:40-18:10)					プログラミング入門

時間割例 1年 後期

	月	火	水	木	金
1 (9:20-10:50)	SHゼミ	データベース入門	データベース入門	ネットワーク入門	データベース入門
2 (11:00-12:30)	ビジネス能力開発	ITパスポート対策	ITパスポート対策	ITパスポート対策	ビジネス能力開発
3 (13:20-14:50)	就職試験対策	ネットワーク入門	Webアプリケーション開発	Python資格取得対策	Webアプリケーション開発
4 (15:00-16:30)			Webアプリケーション開発	Python資格取得対策	Webアプリケーション開発
5 (16:40-18:10)			Webアプリケーション開発		Webアプリケーション開発

年間行事

たくさんのイベントで仲間との絆が深まる！



- 入学式
- 前期授業開始
- オリエンテーション



- 個別学生面談
- 学科別レクリエーション
- ひとり暮らし学生交流会



- 地域ボランティア月間
- 女子学生交流会
- 留学生交流会



- 校外学習



- 前期授業終了
- 夏休み
- レクリエーション



- 後期授業開始
- obm Code Challenge (前期作品発表会)



- 地域ボランティア月間
- スポーツ大会



- IT業界セミナー



- 女子学生パーティ
- 冬休み



- レクリエーション
- 後期授業終了



- 春休み



- 卒業式
- obm Code Jam (後期作品発表会)

	1年		2年		3年	
	前期	後期 ITパスポート試験	前期	後期 基本情報技術者試験	前期	後期 応用情報技術者試験
学習の流れ	初心者としてITを楽しむ。 楽しみながらソフトウェア開発の成功体験をする。スキルを適切に活用する力も育む。	ソフトウェアエンジニアのスタートラインに立つ。 学びの要素をつなげて、Webアプリケーションをつくる。	より本格的なソフトウェア開発の土台を整える。 1年で習得した内容の幅と深さを広げる。	ソフトウェア開発の実践力を養う。 これまで学習した要素をもとに、チームで一連の開発をプロジェクトとして実践する。	ソフトウェアエンジニアリングの現場で活躍できる備えをする。 運用面や周辺技術の知識・スキルを養いつつ、卒業制作を行う。	
IT知識	入門		基本		応用	
テクノロジースキル	ノーコード Python Web Linux	Webアプリ データベース ネットワーク	Java Webアプリ	クラウド 開発工程	データ分析 卒業制作	セキュリティ
メソッドスキル			プロジェクト開発		運用	
リテラシー	デジタルリテラシー オフィスツール 読み書き・計算					
就職準備	ビジネス能力 試験対策		書類作成と面接準備		就職指導	

ITプログラミング学科 学生募集要項



一般社団法人
日中国際文化教育交流協会
Japan-China International Cultural
Educational Exchange Association

○ アドミッションポリシー

医療・食品・化粧品・環境など私たちの生活に欠かせないものとして注目を集めるバイオ分野、少子高齢社会を迎え、ますます人材ニーズが高まる医療・福祉分野、そしてデジタル技術の加速度的な進歩に伴うDX推進のための人材不足が深刻化しているIT分野。これらの「生きる」を支える分野の教育を行う本校は、「為世為人(いせいいじん)」「技器育成(ぎきいくせい)」の精神に基づき、専門的知識・現場で役立つ技術・磨かれた心の3つの力を兼ね備え、個性を大切にしながらも他人を支え未来を築く、社会から求められる人材の育成をめざしています。そのために、次のような能力や意欲、適性を備えた入学者を求めています。

求める
学生
像

- 入学後の学習に必要な基礎学力を持っている人
- 次のobm各学科の学習につながる内容に興味があり、将来の目標にしている人
- ITプログラミング学科:新しい技術や電子機器・パソコン
- どんなことにも興味・関心を持ち、好奇心旺盛な人
- 自ら考え工夫する発想力や創造力がある人
- 笑顔や思いやり、相手に対するやさしさを持っている人
- 人と話したり、人のお世話をするのが好きな人
- 学校行事や部活動など課外活動に主体的に関わった経験がある人
- ボランティアなど社会貢献活動の経験がある、または意欲がある人
- リーダーシップを発揮した経験がある、または発揮したいと考えている人

○ 募集人数・修業年限

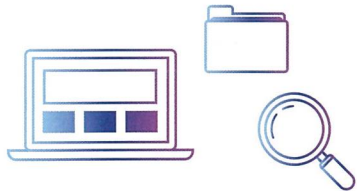
学 科 名	入学定員	修業年限
I T プ ロ グ ラ ミ ン グ	40名	3年

○ 入試方式

入試制度	入試種別	選考方法	エントリーおよび応募資格
AO	専 願	・ エントリーシート ・ 面談	下記のいずれかの条件を満たし、本校を専願受験であること。 1. 高等学校もしくはこれに準ずる学校を卒業した者、 または2025年3月高等学校卒業見込みの者 2. 高等学校卒業と同等以上の学力があると認めた者
学校推薦		・ 書類選考 ・ 面接	下記のすべてを満たすこと。 1. 2025年3月高等学校卒業見込みの者または高等学校を卒業した者 2. 学習成績概評が2.8以上の者※ただし、卒業見込みの者は、3学年1学期(2期制の場合前期)までとする。 3. 高等学校長の推薦を受けられる者
自己推薦	専 願 ・ 併 願	・ 書類選考 ・ 面接 ・ 作文	下記のいずれかを満たすこと。 1. 高等学校もしくはこれに準ずる学校を卒業した者、 または2025年3月高等学校卒業見込みの者 2. 高等学校卒業と同等以上の学力があると認めた者
一般		・ 書類選考 ・ 面接 ・ 国語 (現代文のみ)	

○ エントリー・出願手続き

「2025年度生 学生募集要項」に記載の他学科と同様になります。
エントリーシート・入学志願書等の必要書類も「2025年度 学生募集要項」のものをご利用ください。



○ 学費

〈一括納入の場合〉

入学金(入学時のみ)	授業料(年間)	施設・設備費	合計
150,000円	980,000円	200,000円	1,330,000円

〈2分納の場合〉

前納分				後納分
入学金(入学時のみ)	授業料(初回分)	施設・設備費	入学時納入計	2025年7月納入計
150,000円	490,000円	200,000円	840,000円	490,000円

● 学費の納入と諸費用に関する注意事項

1. 学費は年間分を一括で納入することが原則ですが、授業料を2回に分けて納入する2分納も可能です。
(授業料は年間分を一括で納入することが原則ですが、授業料を2回に分けて納入する2分納も可能です。
ただし、特別の事情がある場合は、申請の上、承認を受けた者は入学金のみ納入し、残金を2月末までに支払うこともできます。
(併願受験の者は、授業料、施設・設備費を併願校最終合格発表日から3日以内に納入。)
2. 学費納付書(振込依頼書)は、合格通知に同封し送付します。
3. 入学金及び学費は、合格発表後10日以内に納入してください。
ただし、特別の事情がある場合は、申請の上、承認を受けた者は入学金のみ納入し、残金を2月末までに支払うこともできます。
(併願受験の者は、授業料、施設・設備費を併願校最終合格発表日から3日以内に納入。)
4. 合格発表日が3月1日以降の場合、学費の最終納入期限は上記3に限らず、指定された期日までに納入してください。
5. 上記のほかに、以下の諸費用が別途必要となります。
・実習諸費(ITプログラミング学科 170,000円)
・学事行事費、教育充実費、教科書・教材費、各種検定料等の諸費用(学科により異なり年額85,000円~167,000円程度。)
諸費用については、一括全納です。諸費用納付書(振込依頼書)は合格者に2月上旬に送付しますので、2月末日までに納入してください。
6. ITプログラミング学科は、授業等で使用するノートパソコン(本校指定機種)の購入が必要となります。
購入費用は150,000~200,000円です。ノートパソコンのお渡しは入学後6月頃の予定で、購入費は2年次に納入いただきます。
ただし、パソコン特典がありますので、減免制度の欄をご参照ください。
7. 指定された期間内に入学手続きを完了しないときには、合格が取り消される場合がありますのでご注意ください。ただし、特別な事情があり、その旨を連絡し、承認を受けた者はこの限りではありません。
8. 納入済みの選考料、学費及び諸費用は理由のいかんを問わず返金できません。ただし、2025年3月31日までに入学辞退の手続きをされた場合は、選考料・入学金・教材費を除く学費及び諸費用を返還します。



○ 特待生・減免制度

種類	対象	内容	特典	備考
obm特待生	obm適性診断テストを受験し、その成績が特に優秀であった方	obm適性診断テストの結果が特に優秀であった場合に入学時学費を減免する制度です。特待生に選ばれた場合、最大で40万円の減免になります。以下試験結果により20万円、10万円の減免になります。	初年度のみ授業料より最大40万円を減免 (成績により40万円、20万円、10万円の減免)	・obm特待生、資格特待生はいずれか一つの選択となります。なお、複数該当する場合は減免額の高い制度の適用となります。 ・定員になり次第 締め切ります。
資格特待生	本校が指定する資格を取得している方	資格レベルに応じて入学時学費を減免する制度です。最大40万円を減免。以下、資格により、30万円、20万円、10万円の減免になります。 出願時に資格証(コピー可)を添付してください。	最大40万円 初年度のみ授業料より減免	
大学入学共通テスト受験者特待生	2025年度大学入学共通テストを受験された方	英語・国語・数学・生物の中から1科目を選択して筆記試験を行い、結果により入学時学費を減免する制度です。	20万円~35万円 初年度のみ授業料より減免	obm特待生、または資格特待生と併用できます。
パソコン特典	ITプログラミング学科に入学し、2年次に進級された方	ITプログラミング学科に入学し、2年次に進級された場合にパソコン購入費を減免する制度です。	パソコン購入費を減免	obm特待生、または資格特待生と併用できます。
特別活動特典	AO入試受験者	特別活動アピールシートで、以下いずれかのテーマのレポートを提出し、基準を満たした方に入学時学費を減免する制度です。 ・学校行事や部活動など課外活動 ・ボランティアなど社会貢献活動 ・リーダーシップを発揮した経験 ・上記選択項目以外での成果	初年度のみ授業料より1万円を減免	・他の特待制度と併用できます。 ・定員になり次第締め切ります。
皆勤特典	現役高校生	高校3年生の1学期終了時点までの欠席日数が0回の方に対して、入学時学費を減免する制度です。	初年度のみ授業料より1万円を減免	・他の特待制度と併用できます。 ・定員になり次第締め切ります。

注) 学費減免について、学費の2分納を選択した場合、後納分に対して減免いたします。

○ 学費割引制度

種類	対象	内容	特典	備考
兄弟姉妹割引制度	本校在校生・入学生の方	兄弟・姉妹が入学される場合、兄弟・姉妹ともに在籍している期間中の授業料を減免します。	どちらか一方(授業料の低い方)の授業料半額免除	すでに在籍している学生の兄弟・姉妹はもちろん、同時入学される場合も対象となります。
親族・親戚割引制度	本校卒業生の親族・親戚の方	親族もしくは親戚に本校卒業生がおられる場合、初年度の授業料を減免します。	初年度のみ授業料1/4免除	「親族」「親戚」とは、本人からの3親等(兄弟姉妹)までの方を対象としております。
従兄弟(いとこ)割引制度	本校在校生・入学生の方	従兄弟※関係にある方が同期間中に本校に在籍している場合どちらか一方の授業料を減免します。	どちらか一方(授業料の低い方)の授業料1/4免除	すでに在籍している学生の従兄弟はもちろん、同時入学される場合も対象となります。

※学費減免について、学費の2分納を選択した場合、後納分に対して減免いたします。※「親戚」「従兄弟」とは本人からの3親等(兄弟姉妹)までの方を対象としています。
※学費割引制度以外に学費減免がある場合は、学費減免額を差し引いた上で上記特典を適用します。

○ 奨学金制度・教育ローン制度

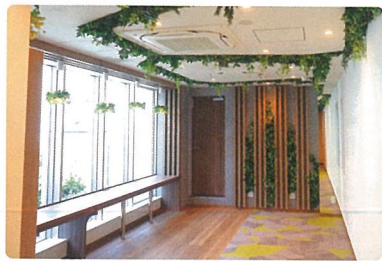
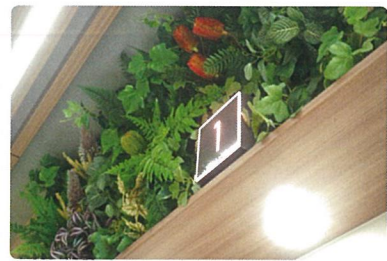
「2025年度生 学生募集要項」に記載の他学科と同様の奨学金・教育ローン制度がご利用いただけます。詳細はそちらをご確認ください。



ぴか
ぴかの

新校舎で楽しく学ぼう!

緑が豊富で快適に過ごせる、洗練されたキャンパスで学びましょう!



一般社団法人
日中国際文化教育交流協会
Japan-China International Cultural and
Educational Exchange Association

PROGRAMMING DEPARTMENT 2025

ITプログラミング学科 3年制

TEAM
EXPO
2025



学校法人 佐藤学園
大阪バイオメディカル専門学校

obmは、公益社団法人2025年日本国際博覧会協会
「TEAM EXPO 2025」プログラム／共創パートナーです。

「TEAM EXPO 2025」は、大阪・関西万博とその先の未来に挑む、みんなでつくる参加型プログラム。obmは共創パートナーとして「いのち輝く未来社会の実現にむけた社会が求める人材の育成」をテーマに、ライフサイエンス・医療・福祉分野等の教育機関として、SDGsの達成にも必要不可欠な人材育成に取り組んでいます。



学校法人 佐藤学園
大阪バイオメディカル専門学校



0120-68-3125

〒542-0082 大阪市中央区島之内1-14-30
【FAX】 06-6251-8104

【HP】 <https://www.obm.ac.jp>
【E-mail】 info@obm.ac.jp



大阪バイオメディカル専門学校